

令和7年度 事業報告

1 概要

(2) 事業概況

令和7年度は、世界情勢が混迷を極めている中、諸物価高騰など日常生活にも大きな混乱が生じた一年でありました。また、始良市においては、年毎に増していく猛暑に加え、8月8日の大雨災害により甚大な被害を受け、未だに復旧作業が続いております。

当センターにおいては、第4次中期計画の1年目であり、4月から始まったフリーランス法（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）に伴う新たな契約方法は、会員さんの協力で順調にスタートできました。また、全国で大幅に減少している会員数の確保対策など、事業活動においてさらなる積極的な取組みが求められる一年でありました。

現在、国の政策として、65歳までの定年延長、70歳までの就業機会確保を企業に対し努力義務とするなど、定年延長政策等の一層の推進がなされているところであり、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、高齢者が意欲と能力に応じて働き続けられる環境の整備という点において然るべき政策である反面、シルバー人材センターにとっては60代の会員確保が難しくなるという複雑な一面も残しています。

このような諸情勢を踏まえた上で、7年度は、センター本来の事業目的を果たすべく、重点課題として、「会員確保」を加えて「就業開拓・就労支援」、「安全就業」、「緑のリサイクル事業」、「組織改革・スキルアップ」、「情報発信」を掲げ、積極的な取組みを行いました。

しかしながら事業推進の根幹である「会員確保」においては、大幅な会員減少に歯止めをかけることができない結果となりました。適切な就労支援を目標に、引き続き月2回の入会説明会や各地域に会場を設定した出張説明会、及び女性限定の説明会の開催、並びに「プラチナ会員制度」の継続依頼などの活動を積極的に行い、ハローワークの生涯現役支援窓口とも連携しながら会員数の確保・拡大に取り組みましたが、本センター目標値である656名には達することが出来ず、結果として596人に留まりました。

契約金額についても、目標総額3億8千800万円に対し、請負と派遣を合わせて3億8千319万5,646円となり、目標達成には至りませんでした。なお、このうち包括的契約による会員の配分金は約1億9千621万円でした。この結果については、会員の加齢や体調不良並びにその他就業などによる就業会員の減少、猛暑や天候不順などの厳しい条件が重なったことによるものであります。

(2) 主要な施策の取り組み状況

- (1) 「会員確保」、「就業開拓・就労支援」へ繋げる取組みの一つとして、県連合主催で11月19日に「高齢者向けシニア世代の働き方説明会」を開催したところ多数の参加がありました。また、会員の親睦とセンターの存在を広く市民の皆様を知っていただくことを目的に、令和8年2月1日（日）、第7回「シルバークンフェア」を開催しました。今回は、「人生100年時代」をテーマに、地元の子供たちによる松原上まむし太

鼓のオープニングに始まり、会員によるファッションショーやダンス等の演芸に続き、蒲生町出身の深川真里さんのトークショーで会場が盛り上がり、たくさんの市民の皆様や会員の参加により今回も大盛況のうちに終わることができました。

- (2)「安全就業」への取り組みの中では、年度初めの4月18日に安全大会(安全管理研修会)を加音ホールで開催しました。本センターにおける事故発生状況を報告した後、「高齢者の交通安全」について始良警察署交通課長にご講話をいただき、続いて市地域包括支援センターによる「認知症の現状」について、さらに市消防本部始良分遣所による「熱中症等への対応」について研修を行いました。

また、安全パトロールを10月23日に実施し、市内9か所で就業中の会員の安全・適正就業の確認を行いました。

- (3)「緑のリサイクル」事業では、県指定史跡「建昌城跡」の維持管理事業の中で、城址の活用策として登山道整備を行いました。
- (4)労働者派遣事業については、会員の就労意欲と努力により、前年度の実績から微減しました。引き続き、就業機会の提供及び就業ニーズの把握に努め、就業先の開拓に取り組んでいきます。
- (5)広報活動では、年2回発行の広報紙「シルバーあいら」や会報「動」に加え、ホームページの充実等に取り組み、本センターの活動の周知に努めました。
- (6)技能講習として、県連合主催で「剪定・草刈りスキルアップ講習」を12月9日から11日の3日間実施したほか、接遇研修については派遣会員を対象に3回、認知症対策の研修を1回実施しました。
- (7)ボランティア活動では、地域社会への社会貢献の一環として、10月15日「県下一斉シルバーの日」に合わせ、10月17日に会員の協力のもと市内10か所の市有施設や史跡の清掃や草払い、剪定作業など行いました。
- (8)「ワンコインサービス」は、市内在住の65歳以上の世帯、一人暮らしで身体の不自由な方・病弱な方を対象にゴミ出し等のお手伝いを行っていますが、近隣に住む会員の協力によりサービスの提供を行いました。